

01 款	議会費	01 項	議会費	01 目	議会費
事業名		議会一般事務費（遠野市議会会議録作成業務）			単位：円
事業内容	<p>議会終了後、議事を録音したカセットテープを委託先に渡し、会議録として印刷製本する。会議録は、会議の経過を記録し、議長のほか2名の議員が署名をし、原本を永久保存する。写しを議員及び部長以上の職員、関係機関等へ配布する。</p> <p>また、予算等審査特別委員会及び決算特別委員会の会議経過を迅速に調整するために会議録データの作成を委託する。</p> <p>議会開催数は、10回（定例会4回、臨時会6回）。</p>			計画値	<p>本会議会議録 発行回数 10回 発行部数 550部</p> <p>特別委員会会議録 データ作成 特別委員会 5回</p>
	成果	<p>会議録として保存するとともに、議決証明書、会議録証明書等発行の要求に応えた。</p> <p>また、各定例会の特別委員会の会議録データの作成を委託し、会議録を調整した。</p> <p>なお、本会議会議録については、市のホームページでも公開し、情報公開に努めた。</p> <p>議会開催数7回（定例会4回、臨時会3回）</p>			実績値
予算額		決算額	財源内訳		
2,358,000	1,972,215	国県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	1,972,215

01 款	議会費	01 項	議会費	01 目	議会費
事業名		議会一般事務費（遠野市議会だより作成業務）			単位：円
事業内容	<p>市議会定例会等の内容や結果、議会活動の状況などを市民に周知するため、「市議会だより」を発行し、市内全世帯に無料配布する。</p> <p>議員6名で構成する広聴広報常任委員会の内容等について協議する。</p> <p>発行回数 年4回（6月、9月、12月、3月各定例会分）</p> <p>発行部数 42,000部（1回につき10,500部）</p> <p>広聴広報常任委員会開催数 8回</p>			計画値	<p>発行回数 4回</p> <p>発行部数 42,000部</p> <p>広聴広報常任委員会 開催日数 8日 所要日数 160日</p>
	成果	<p>6月定例会分、9月定例会分、12月定例会分、3月定例会分を発行し、市議会定例会等の内容結果、議会活動や市政の状況を分かりやすく市民に周知できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発行回数 4回（6月、9月、12月、3月各定例会分）</li> <li>発行部数 43,200部（1回につき10,800部）</li> <li>広聴広報常任委員会開催日数 16回</li> </ul>			実績値
予算額		決算額	財源内訳		
1,134,000	1,122,660	国県支出金	地方債	その他	一般財源
		0	0	0	1,122,660

01 款	議会費	01 項	議会費	01 目	議会費	
事業名		議会一般事務費（常任委員会等行政視察旅費）			単位：円	
事業内容	市議会議員が市政の発展及び向上のために視察目的を定めて、先進的な取り組みをしている自治体等に出向き、その事例の実情を直接把握する。			計画値	実施回数	6回
	実施回数 6回 ・総務常任委員会 ・産業建設常任委員会 ・教育民生常任委員会 ・議会運営委員会					
成果	市議会では4回の先進事例を視察研修した。視察研修することによって議員の自己研鑽及び啓発・啓蒙に努め、議員としての資質の向上に繋げることができた。			実績値	実施回数	4回
	委員会名	期間	内 容			
	総務	25. 11. 11～25. 11. 13	三重県名張市 ・ゆめづくり地域予算制度について 愛知県大府市 ・ウェルネスバレー構想について 千葉県習志野市 ・公共施設再生計画基本方針について			
	教育民生	25. 10. 29～25. 10. 31	鹿児島県志布志市 ・有機野菜を使用した学校給食について 宮崎県日南市 ・幼小中一貫教育の取組について			
	産業建設	25. 8. 21～25. 8. 23	熊本県菊池市 ・NPO法人きらり水源村について 宮崎県西米良村 ・西米良型ワーキングホリデー制度について ・西米良村の一次産業の振興について			
議会運営	26. 1. 21～26. 1. 22	宮城県角田市 ・議会報告会の開催状況と自由討議について 宮城県名取市 ・議会懇談会の開催状況と市民への情報発信について				
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
5,476,000	4,564,150	0	0	0	4,564,150	

01 款	議会費	01 項	議会費	01 目	議会費	
事業名		議会一般事務費（政務活動費交付金）			単位：円	
事業内容	二元代表制の下、地方議会としての審議能力を強化するために議員の資質強化が不可欠であり、そのために市議会議員の政策調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員1人につき年額60,000円を支給する。			計画値	交付金額	1,200,000円
	交付総額 1,200,000円					
成果	政務活動費を調査研究のために有効に活用し、議員の資質向上につなげることができた。			実績値	交付金額	1,042,407円
	交付総額 1,042,407円					
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
1,200,000	1,042,407	0	0	0	1,042,407	